

# モニタリングシート

指定管理者名	友輪株式会社
指定管理期間	令和6年4月1日～令和8年3月31日
指定管理料 総額	36,247,200円
指定管理料 当年度	18,352,400円
実施日	令和8年3月9日

項目	モニタリングの視点	確認資料等	評価	備考	
業務の履行	執行体制	適切な職員の配置がされている。	勤務表	A	
		職員に対して管理運営に必要な研修が実施されている。	研修資料	A	
		指定管理業務のマニュアル等を作成し、定期的に見直しを行っている。	マニュアル	A	
		規定の時間で管理事務所が開設されている。	施設出入口施錠記録が確認できるもの。	A	
	報告連絡相談	市と指定管理者との間で業務の報告・連絡・相談がされている。	月報	A	
		指定管理者で業務会議等が行われている。	会議録など実施されていることがわかるもの。	A	
		報告書等は協定書で定められた期日までに報告・提出がされている。	月報	A	
	記録の整理保管	文書管理に関する規定等があり、適正に管理・保存がされている。	社内規則	A	
	法令協定書等の遵守	管理業務を包括的に第三者に委託し、又は請け負わせていない。		A	
		消耗品等を購入する際に、環境に配慮した商品・サービスの購入を推進している。		A	
	電気・ガス等のエネルギー使用量の削減に向けた目標を設定し、取り組みを推進している。		A		
維持管理	清掃	指定管理者の管理区域内は、定期的に清掃されている。	清掃した記録がわかるもの。	A	
	施設・整備の保守管理	建物の総合管理を行っている。		A	
	修繕	破損（修繕）している場所が見つければ、適切に修繕している。		A	
	物品・備品	新たに物品・備品を購入する際に、木更津市と協議のうえ購入している。		B	
		物品は木更津市財務規則及び関係例規に基づき管理及び分類されている。		A	
安全性の確保	突起物など、危険と思われる場所に安全性を確保する対策（柵の設置など）がされている。	建物を点検したことがわかるもの。	A		
	階段等に不審なものが置かれていない。		A		

# モニタリングシート

指定管理者名	友輪株式会社
指定管理期間	令和6年4月1日～令和8年3月31日
指定管理料 総額	36,247,200円
指定管理料 当年度	18,352,400円
実施日	令和8年3月9日

項目	モニタリングの視点	確認資料等	評価	備考	
緊急時	事故、災害等緊急時の避難誘導や初期体制のマニュアル等がある。	マニュアル	A		
サービスの質	受付業務	受付手続の遅滞等に関する苦情がない。	A		
	窓口対応	窓口に来た来場者に対し、横柄な態度をとることなく対応している。	A		
		利用者から案内を求められた場合、親切な対応をしている。	A		
		窓口業務を行う者に対して研修を行っている。	研修資料	A	
	苦情対応	利用者から苦情が出された場合、記録簿等に記録している。	日報	A	
		利用者から出された苦情について、指定管理者から市に報告がある。	日報	A	
	情報の透明性	利用者から説明を求められた場合、必要な回答を行っている。		A	
自己評価	アンケート等の手法で定期的に評価を行っている。	アンケート等の実施がわかるもの	A		
個人情報保護	PCの取扱	PCは決められた場所で管理・使用している。	A		
		PCは使用した後、あるいは業務終了後に決められた場所に収納している。	社内規則	A	
		PCの入れ替え時には、データを消去をしている。	社内規則	A	
	個人情報の管理	個人情報記録された書類及び記録媒体（FD・MD・CD R・USBメモリー等）の保管については厳重に行われている。	社内規則	A	
		業務上知り得た個人情報は、外に持ち出せない（持ち出さない）ようにしている。	社内規則	A	
		記録媒体に記憶された個人情報の取扱は、マニュアル等のとおり行われている。	社内規則	A	

# モニタリングシート

指定管理者名	友輪株式会社
指定管理期間	令和6年4月1日～令和8年3月31日
指定管理料 総額	36,247,200円
指定管理料 当年度	18,352,400円
実施日	令和8年3月9日

項目	モニタリングの視点	確認資料等	評価	備考	
経営 状況	会計処理	指定管理業務用の別口座を管理している。	社内規則	A	
		伝票の改ざん等の不正経理は行われていない。	社内規則	A	
		予算は協定書で定めた額以内で執行されている。	社内規則	A	
		現金等の管理は、決められた場所で行っている。	社内規則	A	
		会計処理の経理規定があり、経理事務を執行している。	社内規則	A	
	計画的な 事業進捗	年度または月ごとの目標が存在する。	事業計画書	A	
		目標に基づいて事業が進められている。	事業計画書	A	

評価基準	評価結果
A	適正に管理運営されている。
B	努力項目はあるが、概ね管理運営に支障はない。
C	早急に業務改善に努めるべきである。